

ピーター・ハーバー氏 長崎特別講演 「エコロジカルな地域づくり - 英国環境NPOの経験」

英国の一大エコセンターである C.A.T.よりピーター・ハーバー氏を招き、英国や西欧におけるエコセンターとそれを拠点としたエコロジカルな環境共生型の地域の経済・社会の持続的な発展への取り組みについて紹介するとともに、イギリスの NPO と比較した日本での市民主体の環境創造の展望について考える。

日時：2004 年 11 月 19 日(金) 13:00～16:00 (開場 12:30)

場所：長崎大学環境科学部 141 番教室

【プロフィール】

■ピーター・ハーバー(Peter Harper)

C.A.T 調査企画部長・立命館大学客員教授

1974 年以来 CAT (Center for Alternative Technology) キャットの理念を確立、発展させたバイオロジスト。自然エネルギー、コンポスト技術、エコライフの普及などをテーマに世界各地で公演、セミナーを開催。著書に



”The Seminal Radical Technology”, ”The Natural Garden Book”, ”Crazy Idealist”などがある。

■C.A.T とは

イギリス・ウェールズ北部にあるスノードニア国立公園。観光地として有名なこの公園内の南端にマキンリスという町があり、ここには世界中から注目されている「C. A. T.」という環境をテーマにしたエコロジーパークがある。C. A. T.の住民は 25 年もの間自然との共生という課題に身をもって取り組んできた。例えば住民の家は 2 層のガラス窓や断熱材を使用しているため建築費は通常より 10%ほど割高でだが、エネルギー消費量は通常の 20%まで下げることが可能。そして、住宅やエネルギーの有効利用、食と農(有機栽培)、家庭排水の再利用、ゴミの再利用など、様々なアイデアを開発しては実践しており、「究極のエコロジーライフ」は生きた教材として私たちがどのような生活を送るべきかを教えてくれる。(宇宙船地球号 紹介記事より)

C.A.T.ホームページ(日本語版) <http://www.cat.or.jp>

共催：長崎大学環境科学部

長崎自然共生フォーラム

後援：NPO 法人 環境カウンセリング協会長崎